

# 令和7年度 第2回 泉南市公共施設等最適化推進委員会 議事録

|      |                                                                                                                                  |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日時   | 2026年3月23日（月）17:00～19:00                                                                                                         |
| 場所   | 市役所本館2階大会議室                                                                                                                      |
| 議事次第 | 1 開 会<br>2 施設配置状況および人口分布について（資料1-1, 1-2）<br>3 第1期計画の進捗状況について（資料2-1, 2-2, 3）<br>4 アンケート結果について（参考資料1, 2）<br>5 議事録の取扱いについて<br>6 閉 会 |
| 出席者  | <委 員> 足立委員長、川角委員、松本委員、谷委員、上中委員、山上委員<br><事務局> 公共施設再編課 辻、松岡、奥野、小西<br>策定支援業者 国際航業(株)                                                |

## 【議事要旨】

### 1 開 会

事務局より開会の挨拶

### 2 施設配置状況および人口分布について

事務局より資料に基づいて説明

#### <質疑応答>

|      |                                                                                   |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| A 委員 | 10年～20年の間で田尻町との境界際の人口は増えたのですか？                                                    |
| 事務局  | 田尻町との境の泉南市側に住宅開発地があり、そこに位置するかと認識しています。元々住まわれていたが、統計の仕方で表れていなかったと考えています。           |
| 委員長  | 資料1-2の2060年では1ha当たり20人未満のところが増えました。将来の住まいがどうなるか踏まえた上で、今の施設をどうするか含めてご質問が出てくると思います。 |
| B 委員 | 2060年まではあまり変わらない所もありますよね。                                                         |
| 委員長  | そういった所の施設は残しておいた方が良いかもしれないですね。                                                    |

### 3 第1期計画の進捗状況

事務局より資料に基づいて説明

#### <質疑応答>

|      |                                                                                                     |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| B 委員 | 1期計画というのは何年から何年のことですか。                                                                              |
| 事務局  | 2017年度から2026年度末までの10年間の計画です。                                                                        |
| A 委員 | 市民交流センターの実施計画の中で「隣保館機能の今後のあり方」とありますが、市民交流センターは当時、名前を変えた経緯があるのに、なぜ「隣保館機能」が残っているのですか。                 |
| 事務局  | 当初計画を定めた時に、地域住民の福祉向上や人権啓発を目的としたコミュニティとして検討の必要があるという判断になったと認識していますが、それも含めて、今回第2期の方向性を検討していくと認識しています。 |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A 委員 | 老人集会場ですが、施設を受け取ってほしいと言われて、了承したがそれ以降全く進んでいない。                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 事務局  | 昨年度、各区長のご意向等を長寿社会推進課の方で確認させていただき、個別施設計画に基づき、来年度までに老人集会場の方向性を決定するよう進めています。                                                                                                                                                                                                                                                     |
| B 委員 | 中分類で 28 施設あり、その中で複合化という言葉が 11 個出てきているが、どのように複合化するのが分かりにくく、達成状況も「△」が多く、芳しくないように思います。                                                                                                                                                                                                                                           |
| 事務局  | <p>「△」は一部未達成で、実施手法で示した方針に対して、できていないところが一部あるので「△」としています。</p> <p>FM とは縮退社会に合わせた計画であり、面積を削減して規模を縮小していく必要があり、どうしても複合化・集約化が出てきます。</p>                                                                                                                                                                                              |
| B 委員 | 総合福祉センターは「◎」になっていますが、何を指して複合化といいますか。長寿と子育てと社協とそれがみんな入っていれば複合化ですか。                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 事務局  | <p>乳幼児の遊びの広場「りるぱ」の開設や ESCO 事業といった維持管理費を減らす施設改修、多世代交流多目的とした機能の補完などにより、施設のあり方を検討し、事業化しています。民間活力の活用は、りるぱの管理を指定管理者に業務をプラスして管理運営してもらっていることから、「◎」になっています。施設のハード面自体は、出来るだけ長く大切に使う施設として長寿命化し、たくさん部屋もありますので、できるだけ無駄にしないようにするところが課題になるのかと考えております。</p> <p>達成状況の「◎」などの件ですが、庁内で実施している泉南市公共施設等最適化推進本部会議でも指摘も受けており、再考したいと考えているところでございます。</p> |

#### 4 アンケート結果について

事務局より資料に基づいて説明

##### <質疑応答>

|      |                                                                                                                                                          |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A 委員 | 岡田地区で小学校の解体予定ですが、その跡地について地元との協議は進んでいるのですか。良い場所なので有効活用した方がいいと思います。                                                                                        |
| 事務局  | 昨年度、基本構想の策定段階で、該当地域の 4 区長と意見交換させていただきました。今年度、整備計画を具体化していこうということで進めています。                                                                                  |
| C 委員 | <p>人口重心の考え方から言うと 2060 年まで人口重心がほぼ動かない。泉南市には四つの駅があり、どこが中心なのかが分かりにくく、どこに軸を置いていくのかをよく検討する必要があると思います。</p> <p>施設については、表にして点数化しないと、妥当かどうか判断する数値的根拠が乏しくなります。</p> |
| 委員長  | 施設ごとの定量・定性評価、機能の優先順位や将来のニーズなど、事務局でも考えていただいている方向になりますが、ご意見について事務局として何かありますか。                                                                              |

|      |                                                                                                                                                                   |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局  | 現在、各施設所管課に照会中ですが、そのデータを基に、定量・定性評価を取りまとめていきます。点数化などにより評価し、ポートフォリオ分析をしますので、改めてご提示させていただけたらと考えています。                                                                  |
| D 委員 | 公共施設が使われなくなる中で可能性があると考えたのが、外国人が住む場所として企業に広く募って、改修して完全に寮化する使い方はどうですか。                                                                                              |
| 事務局  | 市の施設ではないですが、UR が取り組まれていると聞いています。公共施設を活用ということでは、様々な課題があるかもしれません。すぐにでも活用できる施設があれば、受け入れの検討してはどうかと思いますが、現時点で該当する施設があるか把握できていません。                                      |
| C 委員 | 泉南市では、和歌山大の学生で下宿する子が増えないかと考えている。泉南あたりは関空に近いから、すぐ国に帰れるし、国際化という視点はあるかもしれない。                                                                                         |
| 委員長  | 一案として公営住宅の国際化という話がございまして、第 1 期計画と同じように公営住宅は民間活用という方向で来ておりますので、場合によっては第 2 期の計画の実施手法の中で、検討することもあるかと思います。                                                            |
| E 委員 | 資料 2-1 の達成状況で、老人集会場についてどれだけの過程を経ないといけないということを説明をされる方が、納得されるところもあるのではないかなと思います。<br>いくつかの施設がある中で名称があるけれど、どういう機能などがあるのかが全く分からないので、今度 3 回目までに調べて、勉強しておかないといけないと思いました。 |
| 委員長  | 今の話で、最低限この施設だけは見ておいた方がいい施設がございましたら、視察はできるのでしょうか。                                                                                                                  |
| 事務局  | 現地の見学と写真のご提示は検討させていただきたいと思います。公共施設再編室のウェブサイトにも公共施設カルテを施設毎に掲載させていただいています。施設を把握していただくということでは、施設カルテで賄えると思います。                                                        |
| 委員長  | そのあたりは資料として、みなさん共有していただきたいと思います。                                                                                                                                  |
| 事務局  | 別途ご案内をさせていただきます。                                                                                                                                                  |
| C 委員 | すごく重要なご指摘で、建物を共有してるだけで何も連携してないとなりがねないので、連携して何かやってくれるとかサービスの質が向上するという複合化のメリットが具体的に見えると思います。                                                                        |
| E 委員 | 複合化を理解しようと思ったら、それぞれの施設のその役割をわかってないといけないと思いました、                                                                                                                    |
| 事務局  | 疑問点などがあったら都度お問合せください。                                                                                                                                             |
| 委員長  | 今回、それぞれの施設の特徴、問題点、課題がよくわかりました。次回以降では、2 期ではどう対応していくのか話をしていきたいなと思っております。                                                                                            |

## 5 議事録の取扱いについて

### <質疑応答>

|      |                                                                                                                                                                                         |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局  | <p>委員会の議事録について、会議の透明性確保のため議事録は公開したいと考えております。</p> <p>また、議事録の確定プロセスについて、事務局で作成した案を委員長にご確認いただいて、その確認をもって確定稿として完成させたいと考えております。その議事録を委員の皆様にお渡しする予定で考えております。以上についてご了承いただきたいと思いますと思っております。</p> |
| 委員長  | 事務局の説明ありましたように議事録の公表と議事録を事務局の作成のもと、委員長一任ということでご異議ございませんでしょうか。                                                                                                                           |
| 委員一同 | 異議無し。                                                                                                                                                                                   |
| 委員長  | 以上で本日案件全て終了いたしました。                                                                                                                                                                      |
| 事務局  | 次回は7月6日月曜日の午後5時から行います。よろしくお願いいたします。                                                                                                                                                     |

(以上)